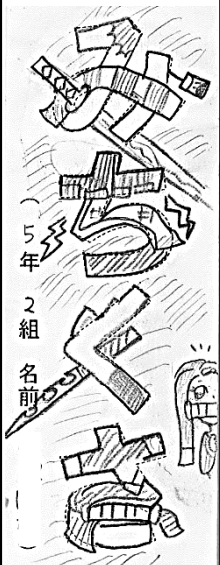


# 工 だより



## 第17号

府中市立  
府中第七小学校  
図画工作科  
令和3年  
2月25日発行  
伊藤 志帆

### 図工でおどる? からだが材料!

二月二十日土曜日に、振付師のストウミキコさんをお



呼びして、六年生で「からだが材  
料」の授業を実施しました。友達  
のとったポーズに合わせて、自分  
の体をパズルのようにあてはめた  
り、講師の先生の動きを真似する  
などして、活動しました。最後に屋  
上で一年生をお客さんに発表しま



した。この日は気持ちいい  
晴天で、富士山も見える素  
晴らしいステージの下発表  
することができました。見  
ていた一年生もたまらず一  
緒に踊り出  
しました。



### 一年生 毛糸を

風船に巻き付け、  
ボンドの水をつけ  
ると丸い毛糸の玉  
ができます。目や口を付けて、自分だけの  
かわいいお友達にしました。大事に持ち帰  
る姿がとても微笑ましかったです。毛糸の  
準備をありがとうございました。



ローラー遊びでつくった色画用紙の模様  
を観察し、思い付いた形にはさみで切り貼  
りして絵に表現しました。友達と画用紙を  
交換するなどして、表現したので、カラフ



ルな作品ができた。  
海の世界やお花  
畑など、エリック・  
カールのような絵本  
の世界が広がしまし  
た。

### 三年生「空き容器

のへんしん」では、  
前回牛乳パックや  
プラスチック容器



などでつくった土台に、紙粘土を付け  
ました。一年生の時の紙粘土の工作を  
思い出して、絵の具で色を付けました。  
色の組み合わせや、粘土を付ける所、付  
ける形を考えて付けることができました。  
透明な容器を使った子は、透明とい  
うことを生かして、わざと中が見える  
ように、粘土を付けない部分を多くし  
ている子もいました。滑り台や土管に  
見立てたり、使いやすいようにいろ  
んな高さのものをつくったり、高さを  
変えるなどして工夫していました。



### 四年生 「森のげいじゅつか」が完成しまし

た。木工はどの学年でも人気の題材で、毎年盛  
り上がります。三年生の時に取り組んだ「くぎ  
ちゃん」の経験を活か  
し、今度は木同士をくぎ  
でくつつけることを学  
びました。つつい大きい  
なくぎを使いたくなり  
ますが、木に力がかかり  
割れてしまうことも、こ  
の授業で覚えます。



テーマは「秘密基地」。木を自分のイメージ  
に合った大きさに切り、組み合わせて形にして  
いきます。ツリーハウスのように木を立てた  
り、箱型の家にしたたり、様々な秘密基地ができ  
ました。最後に木の実や小枝などの小さな材料  
も作り、よりくわしく  
表現することができま  
した。下の写真はくる  
みでロープウェイをつ  
くっています。



### 五年生 「彫って

発見! 刷って発見  
!」では、四年生  
の時に学習した木  
版画をレベルアッ  
プさせたものに挑  
戦しました。  
今回は、版木を電動糸鋸で切ったり、版木を  
2色で刷って重ねたりするなど、自分で表現の  
仕方を開発します。刷った時の感じを予想しな  
がら彫るのは、なかなか難しいので、こちらか  
ら四パターンくらい刷り方の例を紹介しまし  
た。例を参考に、よく考えている子もいました。  
わざと二色の版をずらすことで、テレビのピリ



ピリした感じを表す予  
定の子がいました。  
久しぶりの彫刻刀  
で、使い方を忘れてい  
る子もいたので、確認  
しながら取り組みま  
した。

### 六年生 二月二十日の「からだが材料」の屋

上の会場作りのために、フェンスにかざる色  
水作りや屋上の床にお絵描きをしました。有  
志をつのって準備しましたが、多くの子が来  
て準備がとてもスムーズに楽しみながらす  
ることができました。描きたい絵の資料を自  
分で用意する子もいました。お客さん気分  
ならず、自分で準備  
すると、会場にも愛  
着がわきますね。  
六年生らしい主体  
的な姿が見られま  
した。

